

1R 30問ペーパークイズ

- ・筆記30問のペーパークイズ。判定基準は【得点→エントリー順】
- ・制限時間は12分。
- ・得点がDPの素点となる。

2R 5○3×早押しクイズ

- ・1Rの順位に基づいて参加者を2組に分ける。

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 第1組 | 1位 | 4位 | 5位 | 8位 | 9位 | 12位 | 13位 | 16位 | 17位 | 20位 | 21位 | 24位 | 25位 | 28位 | 29位 |
| 第2組 | 2位 | 3位 | 6位 | 7位 | 10位 | 11位 | 14位 | 15位 | 18位 | 19位 | 22位 | 23位 | 26位 | 27位 | 30位 |

- ・ルールはシングルチャンスの5○3×クイズ。
- ・各組の問題数は35問。
- ・35問終了時点で上位から10、9、8、7、6、5、4、3、2、1DPを獲得する。
- ・5○を積んで勝ち抜けると+5DP。同順位が複数いる場合は折半。判定基準は【勝抜順→正解数→誤答数】

3R トリプルチャンスフリーズ早押しクイズ

- ・2R終了時点の順位に基づいて2Rと同様に参加者を2組に分ける。
- ・ルールはトリプルチャンスのフリーズ5クイズ(n回誤答でn問休、5問正解で勝ち抜け)。
- ・各組の問題数は30問。
- ・30問終了時点で上位から10、9、8、7、6、5、4、3、2、1DPを獲得する。
- ・5○を積んで勝ち抜けると+5DP。同順位が複数いる場合は折半。判定基準は【勝抜順→正解数→誤答数】

4R ボタン取り合い早押しボードクイズ

- ・ボタンが押された段階で全員がボード解答。ボード解答時間は15カウント。読み直しは行わない。
- ・問題数は35問。
- ・計5×で失格となる。
- ・得点は以下の通り。

| | 早押し | ボード |
|----|-----|-----|
| 正解 | +7 | +5 |
| 誤答 | -4 | ±0 |

- ・3R終了時点のDP上位15名がボタンを持つ。
- ・獲得した点数を順次DPに加える。
- ・16位以降はボード正解でDPが15位以上になった場合、ボタンを取ることができる。

5R ビジュアルクイズ

- ・画像問題を出題し参加者全員がボードで解答する。問題数は30問。シンキングタイムは30秒。
- ・1問正解で5DP。

～予選ラウンド(1R～5R)で獲得したDP上位7名が決勝に進出～
ボーダーに複数名並んだ場合は枠を増やし決勝進出

F +5/-2早押しクイズ

- ・ルールはエンドレスチャンスクイズ。問題数は60問。
- ・DP上位には始めから3、2、1点が与えられる。
- ・正解で+5、誤答で-2。
- ・判定基準は【得点→予選ラウンドの順位】

その他ルール説明

シンキングタイム

- ・ボタンを押してからのカウントは5カウント。4R(早押しボード)は15カウント
- ・スルーは3カウント

トリプルチャンス・エンドレスチャンス

- ・2Rでは1問につき最大1名が回答できるが、3R、Fでは複数名が回答することができる。
- ・Aが誤答してブザーが鳴った後、A以外の人がボタンを押すことができる。トリプルチャンスは3人まで。エンドレスチャンスは全員。

問題・解答について

- ・問題文中に登場する〇〇には答え、答えの一部が入る。
- ・出題前に回答の指定がある場合がある。(例:ファーストネームの要求など)
- ・核となる単語が出れば正答とする場合がある。海外作品の邦題は表記が揺れるため判定は緩めとする。
- ・漢字文化圏出身の人物はフルネームを要求する。西洋人名は指定がない限りファミリーネームのみで正答とする。一般に呼称されている名前でも正答とする。
- ・判定に疑義がある場合はその場で調査・審議を行う。場合によってはその問題を無効とする場合がある。
- ・解答が惜しい、スコープが異なる場合、正誤判定者が「もう1回」と言う。1回目とは異なる回答を答えることができる。
- ・解答が不明瞭な場合、正誤判定者が「聞こえませんでした」と言う。1回目と同じ回答を答えなければならない。